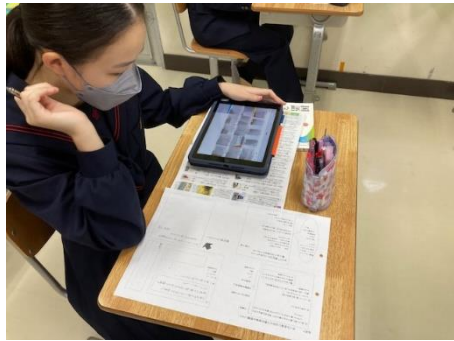


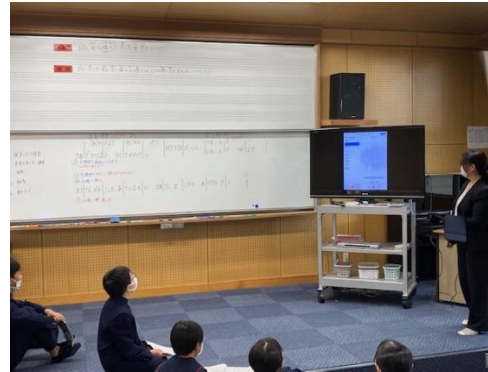
# 豊後大野市立大野中学校 【ICT活用の実際、板書の構造化、自立した学習者の育成】

## 1. ICT活用の実際

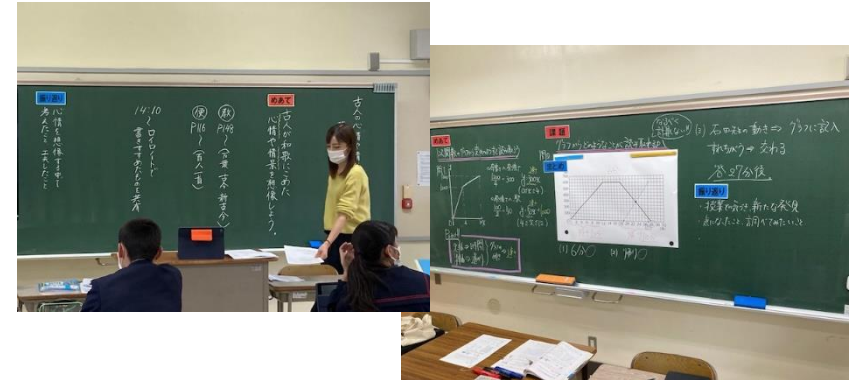


3年 国語科 ⇒ 1人1台端末の活用

## 2. 板書の構造化

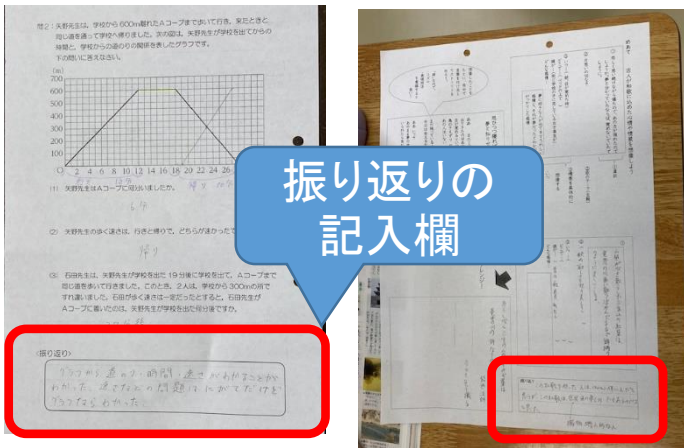


1年 音楽科の授業



国語科、数学科の板書

## 3. 自立した学習者の育成



ワークシートに位置づく「振り返り」



図書館の環境整備が充実

1. 3年の国語科では、「和歌に込めた心情や情景」について生徒がタブレット端末に書き込んだ内容を他の生徒と考えを共有し、何度も手元のタブレットで確認しながら、自分の考えを整理し、考えを深めていました。また、1年の音楽科では、タブレットで合唱を録画して、授業の中で視聴することで聴き比べを行い、歌唱表現を創意工夫していました。
2. 国語科や数学科では、「めあて」「課題」「まとめ」「振り返り」のプレートが板書を構成する上で、適切に使用されていました。授業の流れが理解でき、本時の授業の振り返りが効果的に行える板書になっていました。
3. 『自立した学習者の育成』については、数学科や国語科のワークシートに「振り返り」の欄が位置づいていました。また、「振り返り」の視点も明確にっていました。図書館については、読書活動の充実に向けた本の紹介や図書の整理整頓が行われていました。